

編集後記

自治体との災害応急復旧協定は、締結している当事者が被災することまでは想定しておらず、東日本大震災大津波はそれをはるかに上回る大災害でありました。

無論被災時その記録を残すことなど思いもせず、建設業界は、その時々発揮できるすべての力を復旧に費やしました。

震災後半年以上が過ぎ、ようやく少し復興の槌音が聞こえるようになり、(社)岩手県建設業協会から、会員を含めた県内建設会社がどのように活動したか、東日本大震災からの復旧記録を後世に残したいと、当社に呼びかけていただきました。

幸い当社は本部の活動を同行取材しながら報じていましたし、本部と13の各支部には、混乱の中にも活動日誌と写真があり、「復興への道」として、発災後一年を経過した3月25日発刊することができました。

掲載されている写真の多くは、復旧に従事した建設会社の社員や支部職員が撮影したものです。その一枚一枚から、岩手を愛する建設業の姿を察していただければ幸いです。

(株)日刊岩手建設工業新聞社 宮野 裕子

復興への道

東日本大震災からの復旧記録

発行日 平成24年(2012)3月25日
発行人 社団法人岩手県建設業協会
〒020-0873 岩手県盛岡市松尾町17番9号
電話 019-653-3111
FAX 019-653-6113

編集・印刷

(株)日刊岩手建設工業新聞社
〒020-0015 岩手県盛岡市本町通3丁目9番33号
電話 019-623-8201
FAX 019-622-5119